

社会福祉法人 優心会  
認知症対応型共同生活介護事業所 かのん  
令和3年度 地域密着型サービス外部評価

◆自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール (P1～P9)

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

| No.                      | タイトル            | 評価項目  | 自己評価   | 記述   | 運営推進会議で話しあった内容 | 外部評価   | 記述 |
|--------------------------|-----------------|---|--|--|----------------|--|----|
| <b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b> |                 |   |  |  |                |  |    |
| 1                        | 理念の共有と実践        | 地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている                           | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | R3年度面談で法人・事業所理念とテーマを各自に伝え覚えている職員もいたが振り返りができていなかった。                                       |                |  |    |
| 2                        | 事業所と地域とのつきあい    | 事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している     | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍の為、地域との繋がりを自粛している。<br>中学校・地域住民向けの認知症サポート養成講座を実施した。                                   |                |  |    |
| 3                        | 運営推進会議を活かした取り組み | 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている             | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍の為運営推進会議を施設内では行ってない。<br>2ヶ月に1回書面で情報を共有している。<br>事業所内での会議を開催し、利用者個々に応じたケア・サービスを検討している。 |                |  |    |
| 4                        | 市町村との連携         | 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる               | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 制度の内容確認・事故報告等、必要時に市との連携を主に管理者が行っている。<br>コロナ禍の為、積極的な関係構築はできなかった。                          |                |  |    |
| 5                        | 身体拘束をしないケアの実践   | 代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 定期的な研修にて理解を深め、拘束にならないようなケアを話し合い実行している。   |                | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |    |
| 6                        | 虐待の防止の徹底        | 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている      | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 定期的な研修を実施。<br>チームワークを大切にし、職員間で防止に努めている。  |                | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |    |

|    |                    |   |   |   |  |   |   |
|----|--------------------|---|---|---|--|---|---|
| 7  | 権利擁護に関する制度の理解と活用   | 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している        | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. ③あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 利用者様に制度を利用する該当者がおらず、身近ではない。研修機会の不足。   |  |   | 制度を使う利用者ができた時の為に、研修や情報収集をしておくと思います。                           |
| 8  | 契約に関する説明と納得        | 契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている                        | A. ①十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 契約時、利用者様やご家族等が不安にならないように十分な説明を行っている。契約前に個々に同意を得て内容に変更があれば事前に説明している。           |  |   |   |
| 9  | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている                           | A. 十分にできている<br>B. ②ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍の為、電話での対応が多い。意見を取り入れる為の窓口を設置している。利用者様や家族様が意見や要望を表せる機会が少なかった。              |  | A. 十分にできている<br>B. ②ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |   |
| 10 | 運営に関する職員意見の反映      | 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている                                       | A. 十分にできている<br>B. ②ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 会議の場や定期的な個人面談にて各職員が意見や提案できる機会を設けている。  |  |   |   |
| 11 | 就業環境の整備            | 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | A. 十分にできている<br>B. ②ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 職員は毎年目標の設定と個人評価をしている。キャリア事に目標の設定(求められる能力)がされており、労働時間内に業務が終わる人員体制も確保されている。     |  | A. 十分にできている<br>B. ②ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |   |
| 12 | 職員を育てる取り組み         | 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている       | A. 十分にできている<br>B. ②ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 定期的な研修の機会を設けている。研修に全員参加が困難の為、回覧にて周知している。コロナ禍のため外部研修の機会は少ないが、オンラインを活用し参加できている。 |  | A. 十分にできている<br>B. ②ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 研修内容も成年後見制度、マネジメント、虐待対応等多様です。オンライン(リモート)も含めて積極的に参加したらいいと思います。 |
| 13 | 同業者との交流を通じた向上      | 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サ                        | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. ③あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍の為、交流の機会がない。  |  |   | コロナ禍の為、交流がない事は仕方ないが、落ち着いたら機会をつくるようお願いします。                     |

|    |                    |   |  |   |  |  |  |
|----|--------------------|---|--|---|--|--|--|
|    |                    | サービスの質を向上させていく取り組みをしている                     |  |   |  |  |  |
| 14 | 本人と共に過ごし<br>支えあう関係 | 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 親しみがもてるよう方言を使用する等工夫したコミュニケーションが図れている。<br>シーツ交換等を声掛けし一緒に実施している。<br>話しやすく共に過ごせる関係が築けている。<br>個々の残存機能を生かして支援している。 |  |  |  |
| 15 | 馴染みの人や場との関係継続の支援   | 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍の為、外出・面会制限等自粛している。家族とは距離をとる等、工夫して面会している。<br>希望者の帰宅はできている。   |  |  |  |

## II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

|    |                    |   |   |  |  |   |   |
|----|--------------------|---|---|--|--|---|---|
| 16 | 思いや意向の把握           | 一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。                                      | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない  | 日々の会話で得た情報を職員間で共有できている。<br>1日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。<br>本人の意向に寄り添いつつ、孤独にならないような支援に努めている。       |  |   |   |
| 17 | チームでつくる介護計画とモニタリング | 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない  | 職員によってはケアプランに対する理解が乏しい。<br>本人や家族と話し合う機会が少なかった。<br>家族の意向や今までの生活状況を聞いたり、本人の訴えをもとに話し合いの場を設けている。 |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. ③あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 正職員、非常勤、関係なくご利用者様へどのように関わるのか？意識や対応も統一していくべき。<br>そうでないとご利用者様に不安や混乱を招く事もあるのではないか？と思う。<br>その為、ケアプランはとても重要。 |
| 18 | 個別の記録と実践への反映       | 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている                  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. ③あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 介護記録ソフトを導入しており基本はパソコンにて管理をしている。また情報は全職員が常に確認できる環境になっている。                                     |  | A. 十分にできている<br>B. ③ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 認知症(周辺症状)の対応は情報共有が重要になります。職員間の情報共有を密に行っていくといいと思います。   |

|    |                      |  |  |  |  |  |   |
|----|----------------------|--|--|--|--|--|---|
| 19 | 一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 | 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる                                    | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 必要な物を職員が買いに行く等柔軟な支援を行うよう努めている。<br>救急病院の受診対応等ができていた。<br>コロナ禍の為、取り組みが難しい。  |  |  |   |
| 20 | 地域資源との協働             | 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している                                  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍の為、今までできていた地域資源との協働ができていない。<br>・ボランティアが呼べない。<br>・地元の小中学校との交流ができない。<br>・地元のお祭りが開催されない。                        |  |  | コロナ禍では、できないのは仕方ない事ですので、コロナが落ち着いたら、地域資源との協働を図ってください。                         |
| 21 | かかりつけ医の受診支援          | 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している                                 | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 状態変化があった場合、家族報告し情報提供書や電話連絡等がかかりつけ医に報告できている。希望に応じて訪問歯科対応をしている。<br>それぞれの主治医と施設の看護師で連携できている。<br>かかりつけ医の変更相談等も行っている。 |  |  |   |
| 22 | 入退院時の医療機関との協働        | 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍の為、病院への訪問は多くはないが必要に応じて実施している。<br>電話や書類にて関係者との情報共有をしている。  |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |   |
| 23 | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援  | 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる         | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 早い段階から本人、家族等と話し合う機会が少なかった。<br>今後予測される状況等を説明し、方針決めの相談援助をしていた。<br>コロナ禍の為、話し合いができていない。                              |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ACP(人生会議)、終活はとても大切なのではないかと考えます。本人、家族、専門職(医療・ケア担当)と話し合いは対面でなくても書面でも行えると思います。 |

|                                 |                    |   |  |   |  |  |   |
|---------------------------------|--------------------|---|--|---|--|--|---|
| 24                              | 急変や事故発生時の備え        | 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている                            | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | AEDの設置。<br>定期的に緊急時の対応についての研修を実施。(研修に参加できない職員は回覧にて確認)<br>応急処置や初期対応の訓練機会が少なかった。             |  |  |   |
| 25                              | 災害対策               | 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている                     | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 消防・避難訓練を実施している。<br>コロナ禍の為、地域との連携はできていない。  |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |   |
| <b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b> |                    |   |  |   |  |  |   |
| 26                              | 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 | 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている   | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 接遇マナーについての研修を受け、言葉かけには注意を払って対応している。<br>個人の人格の尊重、認知症の症状の違いを理解し、周りとの関わり方を考えている。             |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |   |
| 27                              | 日々のその人らしい暮らし       | 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 支援時は本人の意思確認を行い希望に沿う努力をしている。<br>買い物等希望に応じて購入している。<br>意向に寄り添いつつ、孤独にならないよう支援している。            |  |  |   |
| 28                              | 食事を楽しむことのできる支援     | 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている                          | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 嗜好を確認し、病状にあった形態・量を提供している。<br>季節にあった行事料理の提供。<br>準備・片づけは職員が行うことが多い。<br>コロナ禍の為、一緒に食事はできていない。 |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |   |
| 29                              | 栄養摂取や水分確保の支援       | 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている                            | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 毎月体重測定しBMIや標準体重を参考に調整し、病態に合わせた食事を提供している。<br>体調等を考慮し、補助食品を提供している。<br>個々の習慣・嗜好に応じて支援している。   |  |  | 食事摂取によっては、栄養(特に低たんぱく)不足も考えられます。補助食品を上手に利用する事に同意します。 |

|    |                |  |  |  |  |  |  |
|----|----------------|--|--|--|--|--|--|
| 30 | 口腔内の清潔保持       | 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている                                    | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 口腔ケアの介助・支援を毎食後実施しているが、自立の方の口腔観察ができていない。<br>定期的に個々に応じた支援をしている。  |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 口腔ケアはとても大切と考えます。菌の有無だけでなく、咀嚼・嚥下にも関係します。また、唾液量にも影響します。義歯の方は、唾液がないと痛みを生じることもあります。個々に応じた観察や支援をお願いします。 |
| 31 | 排泄の自立支援        | 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 排泄記録から個々の排便パターンを確認し、利用者にあった時間で声掛けをしている。<br>便秘傾向の方には水分摂取できている。<br>日中全員がトイレでの排泄ができている。   |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |  |
| 32 | 入浴を楽しむことができる支援 | 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている                    | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 入浴日は決まっており、タイミングを合わせる事は難しいが本人の要望に合わせて時間をずらす対応はできている。<br>入浴拒否が強い場合は日時を変更している。<br>タイミングに合わせて気持ちよく入れるよう支援している。                                |  |  |  |
| 33 | 安眠や休息の支援       | 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している                                     | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 個々の睡眠パターンを把握し、必要時は医師の指示のもと、服薬調整し、入眠を促す支援をしている。   |  |  |  |
| 34 | 服薬支援           | 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている                            | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 認知症の為理解できているか不明だが、質問があれば随時説明をし、確実に内服できるように支援している。<br>便秘薬の目的は理解できているが他の薬についてはあまり理解できていない。<br>申し送りを聞き、メモしている。<br>服薬内容がいつでも確認できるよう説明書を設置している。 |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 主治医の指示通りに確実に服薬する事は必要です。  |

|    |               |  |   |   |  |  |   |
|----|---------------|--|---|---|--|--|---|
| 35 | 役割、楽しみごとの支援   | 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない  | 楽しみや役割を持っていただけるように家事手伝いやレクリエーション支援を行っている。<br>個々の力が生きるよう楽しみ事を行っている。<br>個々の好きな物を把握し支援している。  |  |  |   |
| 36 | 日常的な外出支援      | 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している                                      | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. ほとんどできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍の為、外出を自粛している。<br>家族や地域の人との協力もできていなかった。<br>行事での外出は行っていた。   |  |  | コロナ禍の為、外出に制限がある事は仕方のない事と思いますので、落ち着いたら個々の希望にそって支援していただくようお願いします。 |
| 37 | お金の所持や使うことの支援 | 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. ほとんどできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍の為、買い物は職員が行っている。<br>事務所での金銭管理で所持していない。  |  |  | コロナが落ち着いたら、適切な管理のもと、本人の希望する買い物支援をお願いします。                        |
| 38 | 電話や手紙の支援      | 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない  | 希望に応じて通話可能な方への電話対応ができている。<br>手紙のやり取りなども希望時に応じて行っている。<br>本人自らが電話したり、手紙のやり取りができなかった。  |  |  |   |
| 39 | 居心地のよい共用空間づくり | 建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない  | 季節に合った装飾や制作物を行い、季節を感じられるように工夫している。<br>共用空間が不快にならないように席の位置等を見直している。<br>個人作品の展示。<br>ベッド近くのナースコールの設置や建物内部の手すりの設置がされており、安全な生活環境である。<br>職員間で事故予防の話し合いができている。 |  | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |   |

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)



|    |          |   |   |   |  |   |   |
|----|----------|---|---|---|--|---|---|
| 40 |          | 本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています                   | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br><input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナや個々の病状により全ての思いを聞くのは難しいが制限がある中なるべく聞けるよう努力している。<br>コロナ禍の為、外出制限がありストレスが溜まっている。<br>静養したい時に部屋で休む等意向に沿った暮らしができています。<br>帰宅などの支援をしている。 |  |   | 制限がある中で、できる限り本人の思いを聞けるよう努力している事は良い事だと思います。<br>外は制限がなくなったら、本人の願いに沿った支援で、ストレスがたまらないようにして頂きたいです。 |
| 41 | 本人主体の暮らし | 本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています | A. 十分にできている<br><input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | ご利用者様の様々な情報をもとにケアができていなかった。<br>会議で個々の状況を話し合っている。<br>本人の意向を確認しつつできている。   |  |   |   |
| 42 |          | 本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 本人の病状やADL等日々アセスメントし、状況に応じたケア・支援をしている。<br>コロナ禍で体調不良や事故が起こらないように日々支援している。<br>特変時は記録・報告し、日々の状況をもとにケアできている。                           |  | <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |   |
| 43 | 生活の継続性   | 本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています                    | A. 十分にできている<br><input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 好きな歌や同席・隣席の方々の会話等の継続。<br>自分のペースでの生活が送れている。(ペースを大切に支援している)<br>自宅から必要な物を持参し、居室環境を整えている。   |  |   |   |
| 44 |          | 本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています           | A. 十分にできている<br><input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 自室にて保管。<br>本人は大切な物を部屋に置いたり、身近に持つことができています。<br>できる範囲で設置している。   |  | A. 十分にできている<br><input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |   |

|    |           |   |   |  |  |   |  |
|----|-----------|---|---|--|--|---|--|
| 45 |           | 本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている              | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. ③あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | コロナ禍の為、外出制限があり、難しい現状。<br>外出はできないが、季節の行事はできている。   |  |   | 外出できないなりに、施設での行事があるのは良い事だと思います。落ち着いたら外出の支援をお願いします。 |
| 46 |           | 本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている | A. 十分にできている<br>B. ③ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 本人の能力や得意な事を把握し、家事やレクリエーション等で発揮できるよう支援している。   |  |   |  |
| 47 | 本人が持つ力の活用 | 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている             | A. 十分にできている<br>B. ③ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 入居者様同士や職員と楽しく過ごせるよう会話やレクリエーション、趣味活動を支援している。<br>入浴時個別で会話したり、同席者の方々と会話している。  |  | A. 十分にできている<br>B. ③ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |  |
| 48 |           | 本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている                        | A. 十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ④ほとんどできていない | コロナ禍の為、外出制限があり難しい現状。   |  |   | 外出制限がなくなったら、地域とのかかわりへの支援をお願いします。                   |
| 49 | 総合        | 本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている      | A. ④十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない | 地域交流はできていない。<br>「ありがとう」と入居者様から言葉を頂くことが多い。<br>入居者様と職員間の信頼関係はできている。<br>職員との会話時笑顔が多く親しんでいる。<br>不穏な時もあるが、何気ない会話でたくさん笑顔をみられる事がある。 |  | A. ④十分にできている<br>B. ほぼできている<br>C. あまりできていない<br>D. ほとんどできていない |  |